



the most beautiful
villages
in japan

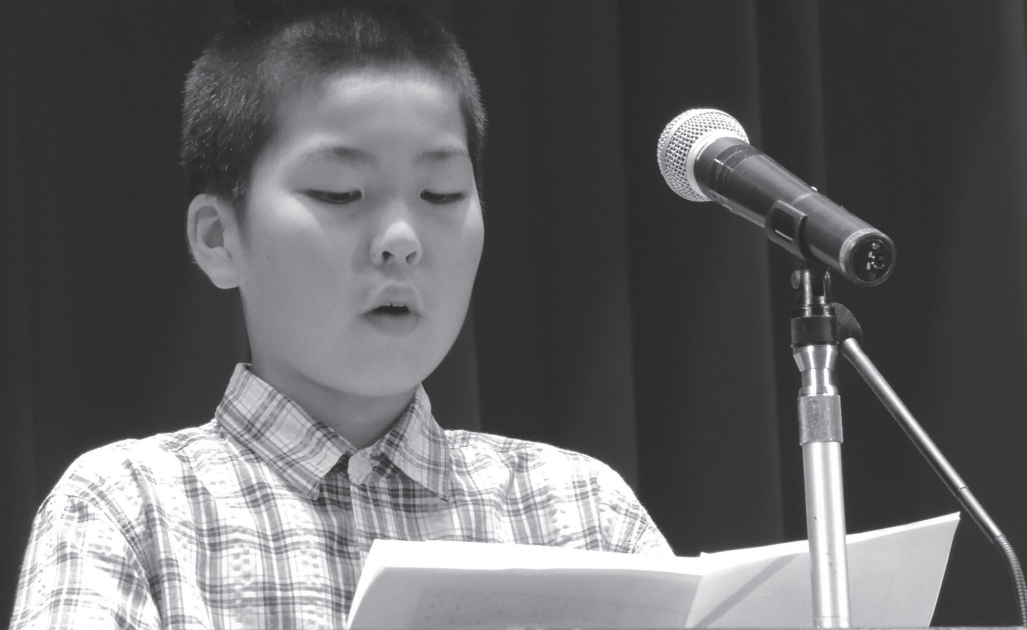
「日本で最も美しい村」連合

日本で最も美しい村 東白川村
次世代に繋ぐ地域の絆、再生する村づくり



東白川村議会活動情報紙

くらしと議会



表紙写真：東白川村の未来を託す頼もしい子供たち

少年の主張大会を聞き終えて

自分自身の信念を主張し続けること
素直な気持ちで素直に表現する
そんな気持ちを今一度振り返りました



写真：堂々とした発表をする生徒

第2回定例会

02 6月定例会

03 一般質問

03 診療所改革について～樋口春市 議員

04 不妊治療の助成について～今井美和議員

05 人口問題に関し、特に子供、子育て世代に対する新村長の施策について
地域防災体制と地域防災力の充実について～今井美道 議員

06 増加し続ける役務や費用負担等の生活コスト削減と行政の役割について
対話から来る言葉のイメージと村長方針について～桂川一喜 議員

07 新政策の財源は？～今井保都 議員

08 議会のあらまし3

議員のひとこと

No.147

2014.8.15

年4回発行
定例議会毎

人口 2,534 人

(平成26年7月31日現在)

発行：東白川村議会 編集：議会報編集委員会

〒509-1302 岐阜県加茂郡東白川村神土 548 番地 ☎ 0574-78-3111 <http://www.vill.higashishirakawa.lg.jp>

平成二十六年第二回定例会を開催

平成二十六年六月定例会は、六月二十四日に開催されました。一般質問は、今井村長の村政運営方針等村政全般にわたって五人が登壇し質問しました。

議案等は、専決処分一件、補正予算五件、その他四件を審議し、それぞれ可決し六月二十四日に閉会しました。



・契約の相手方 東白川村
神土二一六番地

有限会社伸光電気工事 代表取締役 安江光昭

◆工事請負契約締結②

・契約の目的 東白川村
防災行政無線デジタル化工事

・契約の方法 指名競争
入札

・契約の金額 八千二百三十
七万七千八百八十円

・契約の相手方 各務原市
那加信長町一丁目八五番地

中央電気工事株式会社
所長 三辻 哲

◆工事請負契約締結③

・契約の目的 平成二十
六年度簡易水道機器更新工

・契約の方法 指名競争
入札

・契約の金額 五千七百七
十八万円

・契約の金額 八千四百
四十五万六千円

・契約の相手方 岐阜市
東金宝町一丁目十八番地

名三工業株式会社岐阜
営業所 所長 松下健一

◆農業委員議会推薦
任期満了につき、農業

委員会等に関する法律の
規定に基づき、農業委員

として次の四名を推薦す
ることを決定しました。

①今井 俊郎 (越原)

②安江真知子 (神土)

③安江千登勢 (越原)

④今井 美幸 (五加)

◆専決処分

①簡易水道特別会計(一
号)

補正額四十九万七千円追
加

簡易水道大明神水系黒瀨
地内の配水管漏水対策費用
を補正しました。

◆補正予算

①一般会計(二号)

補正額二千三百八十二万
四千円追加

五加センター屋上防水工
事四百十三万一千円、遊歩
道安全対策事業費百四十九
万五千円、CATV機器管

理運営事業費百五十八万六
千円、森林整備地域活動支
援交付金事業二百八十八万

五千円、道路橋梁維持事業
三百十一万三千円、消防団
員用訓練服購入費二百三十

十二万一千円を補正しまし

一万七千円、道路橋梁災害

復旧事業費百二十二万八千
円等を追加

人事異動に伴う人件費七
百五十四万九千円を補正し
ました。

②国民健康保険特別会計
(一号)

補正額百五万八千円追加

人事異動に伴う人件費八
万六千円を追加

特別調整交付金システム
改修委託料九十七万二千円
を補正しました。

③簡易水道特別会計(二
号)

補正額二百九十九万七千円
追加

簡易水道施設維持管理事
業費百七十七万六千円
人事異動に伴う人件費四
十二万一千円を補正しまし

た。

④下水道特別会計(一号)

補正額八万一千円追加

人事異動に伴う人件費八
万一千円を補正しました。

◆工事請負契約締結①

補正額六十五万五千円追
加

給食用調理備品購入費四
十七万六千円、介護事業備
品購入費二万九千円、医療

設備等整備基金積立金十五
万円を補正しました。

◆工事請負契約締結①

・契約の目的 東白川村
役場ほか一カ所太陽光発電
等設置工事

・契約の方法 指名競争
入札

・契約の金額 五千七百七
十八万円



一般質問 (樋口春市議員)

第二回定例会で、五人の議員から村政全般についての質問が行われました。



Q・いつごろを目途に診療所改革を進めるのか。

病院から診療所に機能転換をされ、既に七年経ちます。その間、村民の方から何度も診療所の運営見直しの声をお聞きし、改革の検討をお願いしてきました。また、複数の議員から何度か一般質問が上がったり、議員を含む診療所改革委員会では、事業、運営、全般について村民の皆様の身近で最も利用しやすい医療機関であるための答申を行ってきました。

います。この改革で村民の皆さんに安心と信頼を提供していくというかたい決意で臨まれているものと思います。

た。したがって、この答申に沿った改革を進めていく所存です。

次に、昨年度の専門家による経営診断では、人件費割合や変動費の割合も本業収入に対して高いことが経営を圧迫しているという分析でした。人件費の平均を経営指標の標準である五十%台にするためには約七千万円の収入増加が必要です。そして、患者数減少の原因を地域住民の医療ニーズと診療所の現状の乖離を上げており、これを改善することが患者数減少に対する課題であると結んでいます。

このように、村民の思いと診療所の現状がかけ離れている点が多々あります。信頼感の醸成に至っていないことがこの原因であると考えています。

しかし、月に二度、一時間あまりの予約を要する休日診療は、村民にとってまだまだ使い勝手の悪い状況であることなど、依然村民の期待されているような使い勝手よい診療所とはほど遠い状態です。

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

次いで、現任の休日診療の時間を拡大するべく、土曜日の午前中は通常の診療時間にするように改善を行います。このためには医師の勤務時間の調整、あるいは非常勤の医師や看護師の確保、院外薬局との調整等が必要となりますので、十月からの実施とします。

毎月全土曜日診療にするのか、一ヶ月のうち二回か三回にするのかは今後の調整となりますが、いずれにしても現在より診療時間を増やし、土曜日のほうがかかりやすいという患者の確保に努めます。

次に、これも答申にありましたとおり、安心ホットラインを充実し、責任ある親切な対応を実施するよう改善をしています。

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

今回、村長の公約でもある診療所改革については、村民の皆様はもちろん私も大いに期待をして

・診療所改革について

一般質問 (今井美和議員)



・不妊症治療の助成について

**Q・不妊症治療に助成が
できないか。**

現在、日本は少子化が進んでいます。今年五月に国が発表した調査では、子供の数が三十三年間連続で減少したと書かれています。少子化問題は、女性一人当たりの出産率が低いこと、そして女性の数が少ないことも問題となっています。

そして、さらに問題となっているのが、子供が欲しいと願っても授けられない不妊症の夫婦、不育症の夫婦の方が日本では六組に一組あるという状況です。この不妊症は病院での治療をしますが、高度な治療に医療保険は適用されません。全て自費となるため、家計を圧迫し、治療に踏み切れない夫婦もいらっしゃると思います。

平成二十年から一回十万円、年二回、通算五年間という助成を行っていますが、このほか近隣の市や町でも助成をしています。東白川村は現在のところ助成は行っていません。

子供を持ちたいと願う方が安心して子供を産み育てていける環境をつくるため、この村もぜひこの助成をしていただきたいと思います。

A・制度設計し九月定例会で提案する。(村長)

日本全体の問題である少子化については本村も例外ではなく、先日発表された日本創成会議の将来推計人口が話題になっており、本村は二〇四〇年には人口が千三百八十七人となってしまふということでした。この減少の背景には、出産が可能な若い女性がどんどん減っていくことがあると言われています。

今回の質問は、この少なくなっていくと出産可能な年代の女性の中でも、子供が欲しいと願いながらも授けられない不妊症の夫婦が多くあるという指摘であります。不妊症の治療には医療保険が適用されないため、高額な自己負担が必要なので治療に踏み切れなかった、途中で治療を断念してしまわれるケースもあると聞いています。

国では一回十五万円を給付しますが、平成二十六年四月から制度変更があり、今年の四月一日以降に新たに助成制度を利用される人のうち、初めて助成を受ける際の診療開始時の妻の年齢が四十歳未満の場合には年間助成回数、初年度三回、以後二回という制限があったものと、通算助成期間五年間の限度が廃止され、通算助成回数が六回までとなりました。

この国の助成とともに各自治体も助成を行っています。隣の白川町では、

平成二十年から一回十万円、年二回、通算五年間という助成を行っていますが、このほか近隣の市や町でも助成をしています。東白川村は現在のところ助成は行っていません。

子供を持ちたいと願う方が安心して子供を産み育てていける環境をつくるため、この村もぜひこの助成をしていただきたいと思います。

日本全体の問題である少子化については本村も例外ではなく、先日発表された日本創成会議の将来推計人口が話題になっており、本村は二〇四〇年には人口が千三百八十七人となってしまふということでした。この減少の背景には、出産が可能な若い女性がどんどん減っていくことがあると言われています。

今回の質問は、この少なくなっていくと出産可能な年代の女性の中でも、子供が欲しいと願いながらも授けられない不妊症の夫婦が多くあるという指摘であります。不妊症の治療には医療保険が適用されないため、高額な自己負担が必要なので治療に踏み切れなかった、途中で治療を断念してしまわれるケースもあると聞いています。

東 白 川 村	2010年総人口	2010年20-39歳女性	2040年総人口	2040年20-39歳女性	若年女性人口変動率 (2010→2040)
国立社会保障・人口問題研究所推計	2,514	150	1,475	106	-29.3%
日本創成会議推計(人口移動が収束しない場合)	2,514	150	1,387	75	-50.3%

～ 将来推計人口 ～ (日本創成会議資料より)

この助成制度について、管内の状況を調べてみました。白川町は議員説明のとおりですが、年間十

円までの市町村が多く、助成期間は五年としているところがほとんどです。所得制限は夫婦合算で七百三十万円未満としている国の制度と同じにしています。その他国の助成制度との関連は、条件なしが美濃加茂市や富加町などの四市町、県の認めたケースに対して助成するところがある。また、平成二十八年度から妻の年齢が四十三歳以上は対象外となります。そして、初回の妻の年齢が四十歳未満は通算六回、四十歳から四十三歳未満の人は通算三回までが助成となります。

これらの実績に対して、本村では平成二十七年から制度を実施する予定でしたが、私が公約で申し上げました安心できる暮らしの充実のため、人口対策は少しでも早いほうが効果が上がると思っています。管内の市町の制度を参考に、今年度四月にさかのぼって適用できるように制度設計を検討し、九月の定例会に提案できるように準備をしてまいります。

一般質問 (今井美道議員)



- ・人口問題に関し、特に子供、子育て世代に対する新村長の施策について
- ・地域防災体制と地域防災力の充実について

Q・子供・子育て世代に対する施策は？

今年度予算は、第四次総合計画の目標である人口減少に歯止めをかけるということを実現するための予算だと認識しています。人口減少を自然減少や全国的な現象だと捉えるのではなく、各事業に多種多様な取り組みが予算に垣間見れます。

交流人口を増やすことも、医療、福祉の充実も大切なことです。しかし、この村の将来を背負っていただきたい子供たちが夢や希望を持って、この村にいずれは帰ってこようと思える施策、子供、子育て世代に対し、他の町村より多少補助金等の条件がいいというのではなく、小さい村だからこそできる、少人数だからこそできる大胆な施策が必要だと考えます。

村長の第四次総合計画の最終年としての意気込み、それを踏まえた第五次総合計画や来年度予算に向けた子育て、子供世代に対する施策や方針を伺います。

A・一括支援する部署の設置を検討する。(村長)

私も子供はこの村の宝であり、この村で育ったことを誇りに思う子供を育てたいと思っております。したがって、子供や子育て支援については積極的な施策をとっていく所存です。

そこで現段階の施策として、国や県の政策に合わせるために、次年度より結婚相談から出産祝い金、高校生通学支援補助など、子育てに関して一括で支援する専門担当部署を設置する検討をしています。総合計画で課題としている病児保育、病後児保育については、母子センターの活用を視野に入れ、早期に実現できるように努力します。また、今回の補正予算では特別支援学校児童・生徒への通学支援策を提案しています。

今後の具体的な支援策については、東白川村教育ビジョンを参考にするとともに、子供・子育て支援事業計画の策定の過程においてニーズ調査を

行うとともに、子育て世代の皆様の意見や現場の意見をしっかりと聞いて施策を決定してまいります。また、国の子育て支援の方向や教育改革の動向にも注目しながら、確実に大胆な政策を実現していきたいと思えます。

Q・防災行政無線のデジタル化の計画は？

今年度予算では、防災行政無線のデジタル化という非常に大きな事業がありますが、いざ災害となつたときに、うまく機能し、十分使いこなせる設備であることが望まれます。

そこで、可茂消防事務組合、消防団、自主防災組織、また学校などの教育現場との連携を踏まえ、どのような無線機器の配分で、どのように訓練し機能させるかという総合的な計画を伺います。

A・当初二十二局の計画を五十三局に増やし恒常的に利用をする。(村長)

防災行政無線設備の配備計画は、当初では統制局一ヶ所、基地局二ヶ所、

集会施設等二ヶ所、車載局が消防車兩十一台と役場公用車六台、携帯局が役場六台、消防幹部四台、非常用五台、診療所一台、自主防災会二台、その他四台の計二十二台の計画でしたが、消防団部長や自主防災会全部に配備する必要を感じ、携帯局を五十三に増やします。

訓練計画については、導入時の操作説明や防災訓練での訓練は当然行いますが、今回配備する無線は通常の電話と同じように使える物なので、平常時の連絡手段として防災行政無線を利用することにより、機器の利用に慣れていただき、非常時でも問題なく使えるよう恒常的に利用したいと考えています。

Q・今後の防災の計画は？

第五次総合計画や来年度予算にはどのような視点でハード的なものを検討しているかという点と、ソフト面で、八月三十一日に防災訓練を実施されますが、各家庭における準備、行政の準備、状況に応じた一人一人の確かな判断が大変重要になると思います。この防災訓練をみんな本気で参加できるということを行行政のほうで訴えかけていただきたいと思います。その点について村長の考えを伺います。

A・消防団の改善とヘリポートの整備を図る。(村長)

第五次総合計画の防災については、消防団の改善についてはしっかりとし、ヘリポートが欲しいとも考えており、実現について可能性を探っていきます。消防団の更新が必要となります。ポンプ車とか小型ポンプについては、順番に年次計画の中に入れて更新をしていきたいと考えています。

いつ起こるかかわらない災害について、防災訓練は非常に大事な事業だと思えます。この実施についても今までにない観点で取り組んで、地域の皆様が全員で参加できるように訓練にしたいと考えています。

一般質問 (桂川一喜議員)



- ・ 増加し続ける役務や費用負担等の生活コスト削減と行政の役割について
- ・ 対話から来る言葉のイメージと村長方針について

Q・村民の役務負担や費用負担を少しでも下げられないか？

村のためや個人のため等、目的はさまざまですが、各種団体が幾つも作られ、それとは別に生活の利便性を上げるために、村ではさまざまなインフラも整備されてきました。その結果として、住民の役務負担が増えています。まい、会費や使用料などの負担金も増加の一途をたどっています。

村を運営していくために、ある程度これらの負担が必要だという考えは理解できますが、Uターン者やIターン者を増やそうとしているときに、都市との格差を感じるこれらの負担をそのまま放置しておいていいのでしょうか。

増え過ぎてしまったこれらの役務負担であったり、費用負担を行政の力を使って整理をして、生活コストを少しでも下げることができないでしょうか。その必要性和実現性についての考えを伺います。

A・公共施設の見直しと団体の整理統合を検討する。(村長)

私は公約での行政改革の一つとして、公共施設の維持管理の負担を軽減すると約束をしています。

現在は指定管理施設整備の修繕費等については、一定の割合で責任分担基準を定めて運用しています。今年度中にこの基準を、避難施設等に指定している施設については、しっかりと村で管理していくよう見直しを行います。また、公共施設等総合管理計画策定推進本部を立ち上げ、生活コスト削減の観点でも公共施設の見直しについて検討をしていきます。

他の町村に比べて高い可燃ごみの袋についても、事業系ごみとの分別やごみ減量作戦、徹底的な資源ごみとの分別などを村民運動として展開をしていただきながら、来年度は少しでも値下げできるように検討していきます。

住民の役務負担の増加

のについては、現在の村内の各種団体の数と役員の人数を調べたところ、議会や監査委員、教育委員、区長、自治会長を初めとしていろいろな団体などを含め、およそ七十八団体で、役員の数は千五十六人となっております。民間で必要としてつくられた団体、法律上必須のもの、村が行政執行上必要として設立したものなど、その役割や設立の経緯はさまざまですが、多くの団体があります。今後は法律上必須の団体や役職は除いて、少なくとも行政が設立した団体について整理統合ができないか検討していきます。また、民間の団体や役職についても検討いただくと各担当課を通じてお願いをしていきます。

目線であるとか、高飛車な感じがするなどの声が聞こえてきました。実際になぜそのようなイメージを持たれてしまったのか、私なりに考えてみましたが、まず開催条件があれこれとつけているのが原因で、それについては対等に話をしたいと言っておられたはずなのに、条件をつけ過ぎていると思われました。ですので、条件を余りつけられない状態で開催の告知ができるようになったのではなかったかと思えます。住民目線まで下げよう努力をされたつもりだったのでしようが、まだまだ下がりが切っておらず、行政目線が気になるというところではなかったかと思えます。

先日、村長の公約の一つでもある対話方針に基づく村づくりミーティングの事業が広報されました。ところがその広報を見た人たちから、上から

だという御意見があったということについては、全く私の本意ではなく、このような受け取り方をされたことについては、広報のチラシやCATVの村長室からの説明が良くなかったと反省し、おわび申し上げます。条件がつき過ぎという御意見についても、私としては少しでも円滑に開催ができるように最低限の手順とルールを説明したつもりであつたのですが、申しわけございませんでした。

村長の皆様との対話を基本方針にして、皆様の意見を聞いたり、私の考えを聞いていただくことにより、住民参加型の村政を実現したいという思いだけであります。公約に掲げた村民の皆様と対話する手段として、この村長と語ろう村づくりミーティング事業を活用いただくよう皆様にお願いを申し上げます。

いま一度、対話、もしくは住民目線という言葉に対する村長の思い、考えを伺います。

Q・住民目線に対する思いは？

A・住民参加型の村政を実現したい。(村長)

村長と語ろう村づくりミーティング事業の広報

あるとか、高飛車な感じ

一般質問 (今井保都議員)



・新政策の財源は？

Q・新しい政策の財源は？

村長が就任され二ヶ月が過ぎました。村長が取り組まれる政策は、今年度当初予算の基本方針を踏まえて実行されるものと思います。村長は今年度の予算編成には直接携わっていないわけですが、村長の目指す村づくりの考え方が一致していることに感心をしています。

さて、これからこの予算を活用し、さらに公約を果たすため、新規事業については補正予算として計上することとします。しかし村の財政も少しはゆとりができてきましたが、昨今の異常気象等いつどこで災害が起こるかわからない状況です。このような非常時に対する備えも必要だと考えます。

そこで、村長が打ち出されている新しい政策を実行するためには、さらなる財源を必要とするわけですが、それをどのようににされるのか伺います。

A・適正な財政規模の中で事業の優先順位を判断し不用額と併せて確保していく。
(村長)

財政調整基金は突然の災害や老朽化した施設の大規模修繕のためにも必要な財源として、簡単に取り崩してこれを財源とすることは厳に戒めなければならぬと考えています。また、新たな財源を探すとしても、村税や地方交付税が大きくふえることは期待できず、財源がないからといって起債に頼るのも財政健全化の観点から好ましくありません。

そこで、基本的には適正な財政規模の中で各事業の優先順位を正確に判断し、実施していくこととします。本村の当初予算は、大きな財源であります。地方交付税を少な目に見積もり、入りを量りて出づるを制すの考え方で適正な予算執行に努めていることもあって、歳出予算の不用額と合わせ十分な補正財源を繰越金として確保しています。本日提案する一般会

計の補正予算の総額は二千三百八十二万四千円の追加となっていますが、この中で繰越金の充当額は千八百六十七万三千元です。今後とも急な支出や財源補正にも対応できる範囲で計画をしています。

新しい制度を考えると、きはスクラップ・アンド・ビルドを考慮し、役目を果たした制度事業の廃止も精査するとともに、有利な補助金や交付金、起債の充当も考えながら計画をします。また、今回の新事業では費用対効果も十分考えながら、当初予算の組み替えで事業効果を上げる工夫もします。

今後、来年度に向けて新政策も打ち出していきたいと思っておりますが、ある程度財政調整基金が残せてきていますので、今資金を投入し、村を元気にすることを期待する投資的政策を行う必要性も十分感じています。財政の健全性はあくまでも維持しながら、積極的な事業展開をしていきたい

と考えています。

Q・新政策についての提言。

村長の公約も含め、新しい政策について提言をしたいと思っております。

産業振興について、農地を守る政策となる地元負担金助成事業は本当にありがたい政策だと思います。将来この政策が農家の方の所得向上につながるよう、指導していただきたいと願います。

診療所については、村民が診療所を受診しようという意識を持つてもらいたい努力をしていただきたいと願います。

福祉については、地域医療・介護総合確保推進法が六月十八日に制定され、介護保険サービスが二〇一五年から削減をされます。このような状況の中で、元気な高齢者がいつまでも元気でいられることが福祉の原点ではないかと思っておりますので、交流サロン等の実現に向けては積極的に努力していただきたいと思っております。

結婚相談事業から子育て支援等までを一括支援する専門担当部署を設置、検討することですが、できれば役場の外に設置をしていただき、気軽に相談できる雰囲気をつくり、女性を登用していただきたいと願います。

A・参考にさせていただきます。
(村長)

産業の分野、特に農家の所得向上について、私も外からお金を東白川へ環流させることが山や農地を守ることになると思っています。そういった政策をこれから考えていきたいと思っております。

また、医療や福祉、子育て支援についても御提言をいただきました。参考にさせていただきます。

女性登用については、男の職員の中でも頑張っていく女性職員を育てていきたいと考えています。

◆議会、もしくは議員の考えをどう村政に反映させているのか説明します 議会では住民の意を制 度上公平に扱うために最 低の手続きにのっとり て意見を述べます

◆その場合の、一定の 手続きとは、どのよう なものがあるでしょう か

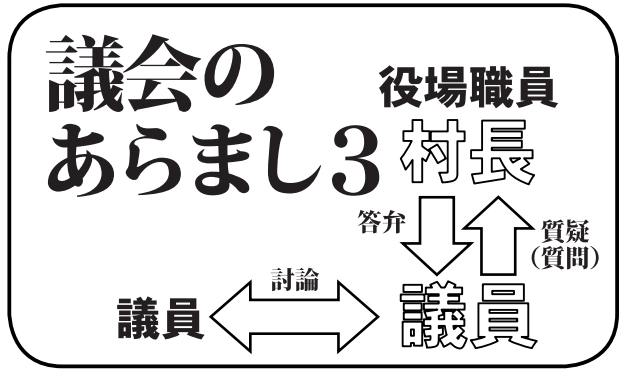
◆東白川村議会の場合 ではどうなっているの かをご紹介します

◆これは議会の中でも 最も重要な意思決定の 手続きになります

◆一般的には村、村長が 提案してきた議案に対し てそれを認めるのか認め ないのかを○か×かで最 終的に決定しますので確 実に議会、議員の意を反 映することになります

◆討論 意思を決定するという 点は決議にその役割を譲 るとして、議案に対して

◆どのような意見を持つて いるのかを説明するため に最も効力の強いものが 討論になります



◆このことが大前提になっ ていることが大前提になっ ています

◆どうして賛成なのか、 どうして反対なのかを他 の議員に対して主張して 決議を自分と同じ意見の 方向に導く大切な手続き です

◆討論の結果が必ずしも 決議に反映されるとも限 りませんが発言の内容が 今後の議案を作る参考に されることもあります

◆質疑 議案に対して不審点 説明不足な点、自分の考 えと違う点を問うのが質 疑です

◆質問しかしてはいけ ないのですが、表現の しかたによつては質問 の中に自分の意見を混 ぜることが出来ます

◆討論と違つて直接決 議に影響は及びません しかし質疑内容や答弁 内容次第で討論を促し 決議に影響を与えられ ます

◆それ以外に討論と同 じく新たな議案の参考 となつたり決議後、実 際の運用に影響を与え たり、その役割は非常に 大きなものがあります

◆一般質問 提出議案への質問とは 区別して、議員自らが設 定した課題に対して行う 一般質問も意見を述べる 方法によく使われます

◆議案にあるテーマに対 してしか意見が述べられ ない通常の質疑に対して 自由に課題が設定できる

◆ので議員それぞれの特徴 ある意見を述べやすく なつていきます

◆討論や決議を伴わない ので、その結果に拘束力 はありません

◆しかし村長と議員が政 治家としてやりとりを行 うことになり、それぞれ 発言内容に充分責任を持 つ結果となります

◆そのため議会運営、村 政運営に大きな影響を残 すこととなります

◆全員協議会と委員会 ジャンルを決めずに話 し合うものを全員協議会 ジャンルを決めて行う のが委員会です

◆どちらも実際には決議 も討論も行われず質疑中 心の会議になつています

◆発言がしやすく意見を 含む質問も多く出ます

◆議決を伴わないので拘 束力は無いのですが、そ の時に交わされた質疑応 答が後の議案に反映され たり、予算執行、制度実 行時に考慮されたりとか なり多くの影響を村政に 与えています

◆その他 担当者や執行部に直接 アドバイスをして議案作 りや運用に影響を与える こともあります

◆先日、東白川村に大雨 避難準備情報が発令され ました。テレビのニュー スやテロップで放映

◆され、他の市や町の 友人から問い合わせ がありました。

◆避難所開設に携わ れた自治会長・自主 防災会長・役場職 員の方々。避難さ

◆れ一夜を過ごされた 方々。いろんな思い や、意見を伺いまし た。しかし相手は多 くの気象予報士や、 コンピューターでも 太刀打ち出来ない大 自然です。「早め早

◆め」その時の不安が 少しでも解消され、 結果的に「何事も無 くて良かったね」こ れが一番だと思います。

◆大規模地震などに対応 するには、各家庭での避

議員のひとこと

◆沿つた意見反映が特定 の人の利益に偏つた村政 を防ぐ最大の方法である ことを忘れないで今後と も議会運営をしていくつ もりです

◆難持出し袋の準備や、行 動・連絡方法の相談を行 なつておくことはもちろ んですが、災害にマ ニュアルは通用いた しません。その場の 判断が、命を左右し ます。

◆八月三十一日には 東白川村総合防災訓 練が実施されます。 避難所まで歩く時に 「これが夜だったら」 「平日の昼間だった ら」「集落が孤立し たら」いろいろ考え ながら参加されては いかがですか？本気 の訓練を全ての村民 で行いましょう。

文責・今井 美道